

Tachikoku Times

No.0035 5月号

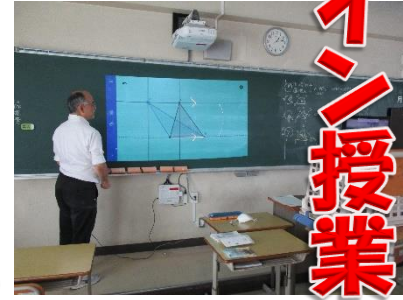
東京都立立川国際中等教育学校
<https://www.metro.ed.jp/tachikawa-s/>

Thursday May 20, 2021

3度目の緊急事態宣言 学びを止めない

4月23日(金)に3度目の緊急事態宣言が発出され、東京都の緊急事態措置に伴う東京都教育委員会の対応として、4月26日(月)から28日(水)の3日間は分散登校、4月30日(金)・5月6日(木)・5月7日(金)が全学年で自宅学習日となりました。全学年が自宅学習日となる期間では、オンライン用の臨時時間割により、「学活・HR」や「教科の授業」を行いました。前期課程(中学)の生徒は先日貸与されたタブレットPCを利用し、後期課程(高校)の生徒は、各自のスマートフォン・タブレット・パソコン等を使って、授業を受けていました。また、各教科・科目からゴールデンウィークを含めた課題が設定され、緊急事態宣言が発令されていても「立国は学びを止めない。」という思いで、本校は教育活動を進めています。

オンライン授業



総合的なコンセンサスゲーム 探究の時間



今年度、本校では後期課程で「総合的な探究の時間」を毎週水曜日の5校時に設定し、4月21日(水)の授業では、NASAが監修した「コンセンサスゲーム」を行いました。このゲームの狙いは、「コンセンサスを得ることの難しさを体験する」ことです。今回のゲームでは「月面で宇宙船が壊れてしまった。母船にたどり着くには？」という問題が与えられ、条件として設定された「15のアイテム」の中から、生存に必要なアイテムを選び出すことをします。生徒らは、アイテムを選んだ理由について、グループで各々意見を發表しディスカッションを行いました。その過程で、

説明する
難しさを
体験

他の生徒から異なる意見や理由が示されるなど様々な場面を体験し、他人の価値観を受け入れながら、自分の価値観を他者に納得してもらえようという説明する難しさを学びました。互いに尊重し合い、多様な価値観を認め合いながら、納得できる答えをどのようにして考え導き出していくか、このことを考える貴重な体験ができました。今後の学校生活、そして将来に生かしていくことができるといいですね。

セーフティ教室

SNSに関わるトラブルについて知っていますか。誹謗・中傷や事故も起こっています。本校の多くの生徒が携帯電話・スマートフォンを利用しています。とても便利な道具ですが、その扱い方、発信の仕方によっては、「言葉・映像の凶器」となってしまいうこともあります。4月14日(水)のセーフティ教室では、東京都ファミリールール事務局の教育企画担当の方に来ていただき、「使ってる!? ネット・スマホをスマートに」というテーマでお話をさせていただきました。「使っているあなたは、スマートに使えていますか?」という話と同時に、「スマホにコントロールされている人、操られている人、支配されている人になっていませんか?」という問いかけがありました。たくさんの写真と動画を使ってとても分かりやすい話をさせていただきました。「便利・手軽」であることで、言葉や写真・映像を発信し、人を傷つけてしまうことも紹介されました。「そんなつもりはなかったのに…」と後悔しても想像以上の広がりをしてしまうこともあります。今回のセーフティ教室で学んだことを忘れずに、スマートに携帯電話・スマートフォンを活用できたらいいですね。

上手にスマホと付き合うには

